

キャラクター名
古川 井月 (ふるかわ いづき)

プレイヤー名

シンドローム	パロール ノイマン	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	
オプショナル	ウロボロス	年齢	20代かなあ	性別	男
覚醒	渴望	衝動	恐怖	初期侵食率	34 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	0	1	0			1	行動値	10
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	10
精神	5	0	0		3	8	戦闘移動	15
社会	2	0	0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃	5		RC	5		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
200%		5r				LV+2
	RC	13r+5		14		範囲または5人
	白兵	11r+5		48		判定ダイス-2 +4Dダメージ
	射撃	11r+5		46		判定ダイス-2 +4Dダメージ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	消費
変異種	P	N	
E: 予告された終焉	P	N	
E: 墮落への誘い	P	N	
E: 死のロングウォーク	P	N	
E: 孤独の叫び	P	N	
E: 怯えのまなざし	P	N	
E: 歪んだ囁き	P	N	

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ファンアウト	1		セット	至近	範囲	自動		
効果:	移動させる							
時間凍結	1		イニシア	至近	自身	自動	80	
効果:	イニシアでメイン 未・済可 HP-20							
原初の青:破壊の爪	8		マイナー	至近	自身	自動		
効果:	白兵・攻撃力+「LV+8」・G値1・至近							
原初の青:赫き猟銃	4		マイナー	20m	自身	自動		
効果:	射撃・攻撃力+「LV*2+4」							
原初の赤:大裁断	2		メジャー	武器		対決		
効果:	攻撃力+「LV*3」							
巨人の斧+E	4		メジャー	武器		対決		
効果:	攻撃力+「LV*3」 判定ダイス-2							
コントロールソート	1		メジャー	武器		対決		
効果:	精神判定変更							
原初の赤:疾風の弾丸	2		メジャー	武器		対決		
効果:	攻撃力+「LV*3」同エン不可							
コンセ:パロ	2		メジャー			対決		
効果:	@8							
暗黒の槍	2		メジャー			対決		
効果:	装甲無視 HP-5							
終末の槍	2		メジャー			対決	リミ	
効果:	ダメージ+LVD HP-4							
黒の鉄槌	4		メジャー	視界		対決		
効果:	攻撃力+「LV*2+2」同エン不可							
因果歪曲	2	3	メジャー		範囲			
効果:	範囲変更 同エン不可							

ボス
古川井月 (ふるかわ いづき) ノイマン・パロール・ウロボロス
喧嘩した後にジャム化。傷は残ったまま。それでも自分の望むことはこれとどこか後ろめたさを感じながら"世界改変計画"を組む。それはFHの全面協力だ。あれから自分の腕を見込んでチームリーダーにしてもらった。もう後戻りはできない。まるで自分に言い聞かせるように目の前の不良達を足蹴りしてこき使った。

"世界改変計画"とは大昔にあった地球の化学反応、スノーボールアースだ。あれをオーヴァードの能力を使って引き起こし、多くの奴らを消すのだ。しかし、これは本来生命体に急速な進化をもたらしたものだ。なぜこれを選んだのか。

異常気象によって化学的な崩壊をもたらすのが根源。それならば純粋な自然現象である為、オーヴァード達はそれぞれ太刀打ちできてきた人間の人間は無理。そしてウロボロスの能力者もレネゲイドウイルス関連ではないのだからコピー能力など使えない。そして唯一これを回避することが出来る奴がいる。それが"オフィリア"だ。彼女は人魚の子孫だ。実際にスノーボールアースでは海中のマグマによる温水で生物が生き残っていた。これを実現できるのが彼女だ。ハヌマーン能力で振動を地下に通し、マグマを活性化。そして海に入るのも余裕という訳だ。

なぜ、そんな生き残る確率のある改変を起こそうとしたのか。

どこかで思ったのかもしれない。"生きて欲しい"と。どこかでまだ後ろめたかったのかもしれない。"本当に事はどっちだった"か。衝動は恐怖。迷いが全ての恐怖の根源であるのだから。

